

報道関係者各位

2020年2月12日
株式会社神戸工業試験場

フランス国営研究機関 Cetim との協力合意書の締結

弊社、株式会社神戸工業試験場は、日々顧客から寄せられる様々なニーズに対応するため、受託試験サービス事業について一層の拡充を図りましたのでここにご報告します。

1. 概要

2020年2月7日付で、フランス国営研究機関 Cetim と Cooperation Agreement (協力合意書) を締結しました。

2. 詳細説明

グローバル化の流れにより、航空宇宙産業並びに自動車産業をはじめあらゆる産業では、国際的協業が当然となっています。

2017年3月1日、我が国の経済産業省はフランス政府と覚書を取り交わし、欧州航空機大手エアバスと日本企業が連携する支援を行う方針を発表しました。さらに、2019年6月17日、同省はフランス・パリエアショーにて欧州航空エンジン大手サフランとの協力を拡大する合意書を締結しています。

これら国の方針を受け、弊社は、フランス国営研究機関でありエアバスやサフランとも関係が深い Cetim との業務提携を2017年7月19日から開始しました。この度、この業務提携をより一層強化するものとして Cooperation Agreement (協力合意書) の調印式を、2020年2月12日のシンガポールエアショーにて開催いたしました。

この協力合意書による狙いは、以下の二つです。一つ目が、GE、ボーイング、ロールスロイス、プラット・アンド・ホイットニーなどからサプライヤー認定を受けている弊社として、新たにエアバスやサフランからの認定取得を目指します。二つ目が、フランス国営研究機関である Cetim が持つ最先端の試験技術や知識を共有することで、弊社が提供する受託試験サービスの幅を広げていきます。具体的には、現在国内で対応できる試験機関が少なく、国外に流出している歯車(ギア)の耐久性評価試験の技術を Cetim から弊社に技術移転する計画を検討しております。ギアの評価は、航空機業界のみならず EV 化が進む自動車業界などからも強いニーズがある試験評価であり、弊社は受託試験サービスの幅を広げる投資を積極的に推し進めていきます。

3. 最後に

弊社は1947年の創業以来、日本国内初の独立系民間試験場として、各産業界を代表する企業様から厚い信頼をいただき、様々な実績を積んでまいりました。

今後も、皆様から信頼される独立系民間試験場として、弊社は品質保証体制を整え、国際的に通用する試験データを提供し続けてまいります。その中で、欧米の航空機・自動車メーカーなどと取引している日本企業の製品の品質を証明し、日本のものづくり能力を世界へアピールする側面支援を行ってまいります。

4. 参考資料

➤ 関係者の紹介



左から

Milko P. PAPAZOFF, Advisor for Asia Pacific, Cetim

新倉 崇之、製造産業局 航空機武器宇宙産業課 航空機部品・素材産業室長、経済産業省
鶴井 宣仁、専務取締役、株式会社神戸工業試験場

Vincent CAULET, Global Automotive & Aeronautics Market Manager, Cetim

Tanguy COLLET, South East Asia Network Coordinator International Affairs, GIFAS

Cyril TRUNET, Business Development Officer, Matcor

※名前(敬称略)、肩書き、所属

※GIFAS; フランス航空宇宙産業協会 (French Aerospace Industries Association)

※Matcor; Cetim 子会社。シンガポール・マレーシアに拠点を持つ。

以上